

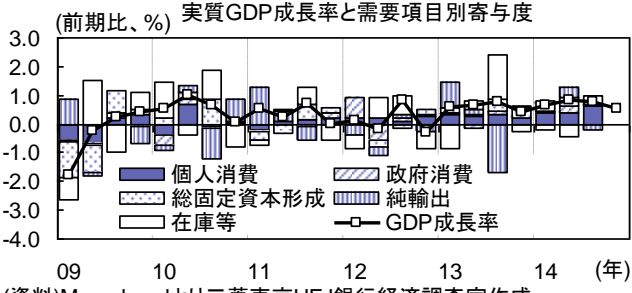
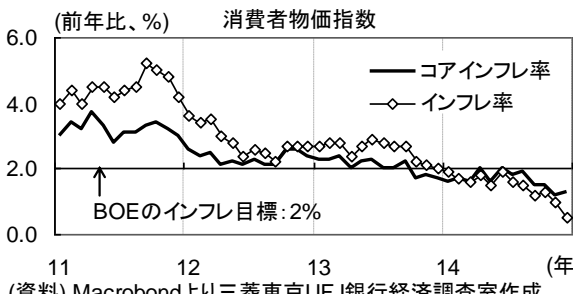
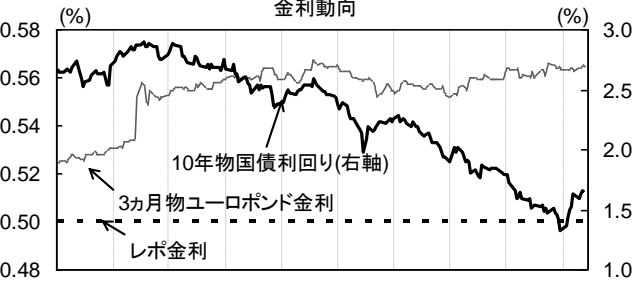
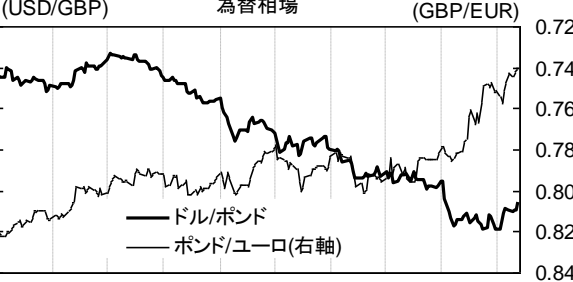
英国経済・金融概況

Main Economic & Financial Indicators (UK)

経済調査室

Economic Research Office

(照会先: ダーベル暁子 akiko.darvell@uk.mufg.jp)

概況	消費、雇用、消費者信頼感
<p>英国景気は拡大基調を維持している。ただし、その勢いは鈍化しており、第4四半期の実質GDP成長率は前期比+0.5%と、前期の同+0.7%から減速した。需要項目別の内訳は明らかとなっていないが、下押し要因としては、住宅市場の鎮静化による住宅投資の減少が考えられる。また、前期に5四半期ぶりにマイナス成長となった企業投資も、ユーロ圏景気への懸念や今年5月の総選挙を前にした政治的な不透明感の高まり等で企業の投資意欲が削がれ、引き続き低調となった可能性もある。一方、小売上の伸びの堅調さを鑑みると、個人消費は成長の牽引役となったと考えられる。原油安等を背景としたインフレ低下で実質賃金の伸びがプラスに転じたこと等が下支えしたと推察される。加えて、前期はマイナス寄与となった純輸出についてもプラスに転じた可能性がある。第4四半期の財・サービス貿易赤字は、前期の▲90.4億ポンドから▲71.3億ポンドに減少した。</p>  <p>(前期比、%) 実質GDP成長率と需要項目別寄与度</p> <p>(資料)Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>	<p>12月の小売売上は前月比+0.4%と、3ヵ月連続でプラスの伸びを示した。雇用情勢については、昨年後半、雇用者数の増加ペースが緩やかになり、PMIの雇用指数も、製造業・サービス業共に低下した。もっとも、同指数は引き続き50を上回っており、とくにサービス業は今年1月に昨年6月以来の水準まで上昇するなど、雇用拡大基調の継続を示唆している。失業率(ILOベース)は昨年8月以降6.0%で横ばいが続いていたが、11月は5.8%に低下した。一方、11月の名目賃金上昇率(3ヵ月移動平均)は、前月の前年比+1.0%から同+1.7%に加速した。賃金上昇率がインフレ率を上回るのは2ヵ月連続。失業懸念の低下や、インフレ低下による実質賃金の増加を背景に、1月の消費者信頼感は前月からほぼ横ばいとなり、高水準を維持した。</p>
<p>12月の鉱工業生産は前月比▲0.2%となった。前月に続き、北海油田における点検作業等で鉱業が落ち込んだことが影響した。製造業は、同+0.1%となり、2ヵ月連続で前月水準を上回った。1月の製造業PMIは前月からほぼ横ばいの53.0となった。国内需要の堅調さに加え、輸出受注が2ヵ月連続で拡大・縮小の分岐点である50を上回ったことを受けて、新規受注における増加幅が拡大した。</p>	<p>12月の消費者物価指数は、原油下落の影響によるエネルギー価格の低下を背景に、前年比+0.5%に鈍化した。2月12日公表のイングランド銀行(BOE、中央銀行)のインフレ報告書では、インフレ率は今年上半期にも、マイナス圏に陥る可能性があるが、インフレ低下の主因は原油安であり、デフレ状態にはないとした。2015年のインフレ予測は前回11月の同+1.4%から同+0.5%に引き下げられた</p>  <p>(前年比、%) 消費者物価指数</p> <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>
金利・為替相場	
<p><b>政策金利</b>：BOEは2月の金融政策委員会(MPC)で、政策金利の0.50%での据え置きと資産買取規模(3,750億ポンド)の維持を決定した。12日のインフレ報告書発表の記者会見でカーニーBOE総裁は、原油安やECBの量的緩和策などが下支えとなり、世界経済は緩やかに成長するとの見通しを示した。英国に関しても、賃金上昇とインフレ低下による実質家計所得増による消費押し上げや、企業の資金調達環境の改善による投資増が期待されるとし、今年の成長率を前年比+2.9%、来年については前回11月予想から0.3%ポイント引き上げ、同+2.9%とした。ただし、世界経済の成長下振れや、デフレリスク等が顕在化した場合には、政策金利をゼロ近くまで引き下げる可能性もあると述べた。</p>	
<p><b>市場金利</b>(1月～)：1月の長期金利(10年物国債利回り)は1.79%で始まった。欧州中央銀行による国債購入も含めた量的緩和策の発表や、インフレ見通しの下方修正、ギリシャ債務を巡る不透明感などから、利回りは低下し、2月2日には過去最低水準となる1.32%まで低下した。その後、米雇用の堅調な拡大を受けて米FRBの早期利上げ観測が強まったことなどから、足元、利回りは約1ヵ月ぶりに1.6%台まで戻している。</p>	
<p><b>為替相場</b>(1月～)：ポンドの対ドル相場は1月に1ポンド=1.56ドルで始まった。米国の利上げ期待の高まり等を受けたドル買いで、ポンドは1月7日には2013年7月以来となる1.50ドル台まで下落したが、その後はほぼ横ばいで推移した。2月に入ってからは英サービス業PMIの上昇や12月の英製造業生産が2ヵ月連続で増加したこと等を受けて若干戻し、1.53ドル近傍で推移している。</p>	
 <p>金利動向</p> <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成 (年/月)</p>	 <p>為替相場</p> <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成 (年/月)</p>

1. 年、四半期

	12	13	14	2013/Q4	2014/Q1	Q2	Q3	Q4	
実質GDP成長率*	0.7	1.7	2.6	0.4 2.4	0.6 2.4	0.8 2.6	0.7 2.6	0.5 2.7	
実質企業投資 (前期比、%) (前年比、%)	4.2	5.3	-	2.7 7.1	0.7 6.8	3.2 10.7	▲ 1.4 5.2	- -	
	▲ 2.7	▲ 0.5	1.4	0.3 1.9	0.4 2.2	0.3 1.7	0.1 1.1	0.1 0.8	
鉱工業生産*	製造業	▲ 1.3	▲ 2.0	7.1	0.6 1.3	1.2 2.7	0.6 2.9	0.4 2.8	0.2 2.4
	信賴感指数*	▲ 6.7 ▲ 20.1	▲ 2.0 ▲ 10.1	7.1 4.4	7.9 ▲ 2.8	4.9 2.1	10.2 6.9	7.2 5.0	6.2 3.6
小売売上数量*	0.8	1.4	3.8	0.1 2.9	0.7 3.5	1.6 4.1	0.4 2.8	2.3 5.0	
失業者数 (失業保険へ入)* (千人) (前期比、%)	1,585.5 3.3	1,421.3 ▲ 10.4	1,031.1 ▲ 27.5	1,270.5 ▲ 8.5	1,173.3 ▲ 7.6	1,078.4 ▲ 8.1	975.4 ▲ 9.5	897.4 ▲ 8.0	
失業率*	失業保険基準(%)	4.8	4.2	3.1	3.7	3.7	3.2	2.9	2.5
	ILO基準(%)	8.0	7.6	-	7.2	6.8	6.3	6.0	-
平均賃金収入* (前年比、%)	1.4	1.2	-	1.1	1.9	▲ 0.1	1.0	-	
生産者価格	工業品産出価格	2.1	1.3	0.0	▲ 0.4 0.9	0.3 0.6	0.1 0.4	▲ 0.3 ▲ 0.3	▲ 0.7 ▲ 0.6
	原燃料投入価格	1.3	2.6	1.5	▲ 1.7 ▲ 0.6	▲ 1.3 ▲ 5.0	▲ 1.5 ▲ 4.6	▲ 3.2 ▲ 7.5	▲ 3.3 ▲ 9.0
小売物価	消費者物価(CPI)	2.8	3.1	2.4	0.6 2.1	0.1 1.7	0.7 1.7	0.0 1.5	0.1 0.9
	総合指数(RPI)	3.2	3.0	2.4	0.6 2.6	0.6 2.6	0.8 2.5	0.4 2.4	0.2 1.9
	住宅ローン金利を除く(RPIX)	3.2	3.1	2.4	0.7 2.7	0.6 2.7	0.9 2.6	0.4 2.5	0.2 2.0
住宅価格 (HBOS, Halifax index)	▲ 0.6	4.6	8.8	2.1 5.7	2.2 8.5	2.3 9.5	2.7 9.4	0.3 8.4	
財輸出金額	世界計(百万ポンド) (前年比、%)	305,142 ▲ 1.3	306,765 0.5	292,159 ▲ 4.8	74,744 ▲ 1.2	73,646 ▲ 2.9	72,897 ▲ 8.4	71,825 ▲ 6.2	73,791 ▲ 1.3
	対EU28カ国(百万ポンド) (前年比、%)	153,181 ▲ 7.3	154,579 0.9	147,989 ▲ 4.3	37,085 ▲ 2.6	36,958 ▲ 4.1	37,651 ▲ 2.6	36,538 ▲ 9.3	36,842 ▲ 0.7
財輸入金額	世界計(百万ポンド) (前年比、%)	414,114 2.1	419,364 1.3	412,080 ▲ 1.7	103,616 0.7	102,721 ▲ 0.2	102,718 ▲ 2.7	103,426 ▲ 3.6	103,215 ▲ 0.4
	対EU28カ国(百万ポンド) (前年比、%)	209,644 1.9	223,712 6.7	224,272 0.3	57,199 8.6	56,098 2.7	56,024 1.9	55,986 ▲ 1.7	56,164 ▲ 1.8
財貿易収支	世界計(百万ポンド)	▲ 108,972	▲ 112,599	▲ 119,921	▲ 28,872	▲ 29,075	▲ 29,821	▲ 31,601	▲ 29,424
	対EU28カ国(百万ポンド)	▲ 56,463	▲ 69,133	▲ 76,283	▲ 20,114	▲ 19,140	▲ 18,373	▲ 19,448	▲ 19,322
経常収支* (百万ポンド)	▲ 61,925	▲ 76,655	-	▲ 24,548	▲ 22,499	▲ 24,303	▲ 27,008	-	
通貨供給量* M4: (前年比、%)	▲ 1.0	0.2	▲ 1.1	0.2	▲ 0.3	▲ 0.7	▲ 2.5	▲ 1.1	
公共部門所要借入額(PSNCR) (百万ポンド)	17,677	16,284	21,408	16,284	15,963	14,980	17,435	21,408	
外貨準備(金を除く) (10億米ドル)	88.6	92.4	95.7	92.4	97.3	99.4	94.4	95.7	
政策金利(レポ金利) (%)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	
ユーロ・ポンド金利(3カ月物) (%)	0.83	0.51	0.54	0.52	0.52	0.53	0.56	0.56	
国債利回り(10年物) (%)	1.88	2.36	2.53	2.78	2.78	2.70	2.59	2.07	
米ドル/ポンド為替相場	1.585	1.565	1.648	1.619	1.655	1.683	1.670	1.583	
ポンド/ユーロ為替相場	0.811	0.849	0.806	0.841	0.828	0.815	0.794	0.789	
円/ポンド為替相場	126.46	152.58	174.33	162.62	170.13	171.85	173.54	181.25	
ポンド実効相場**	82.95	81.41	86.99	83.55	85.61	86.92	88.03	87.35	

(注) 特記なき限り上段は前期比、下段は前年比。外貨準備、通貨供給量については月末値、金利はレポ金利が期末値、その他が期中平均値。\*印は季調値。失業率=失業者数/自営を含む就業者数。

信賴感指数については、欧州委員会発表。\*\* 2005年=100

2. 月次

	2014/06	7	8	9	10	11	12	2015/01	
実質GDP成長率*	データは四半期のみ								
	0.1	0.2	▲ 0.3	0.7	▲ 0.2	0.0	▲ 0.2	-	
鉱工業生産*	0.8	1.2	1.3	0.7	0.8	1.1	0.5	-	
製造業	0.7	0.2	0.0	0.6	▲ 0.7	0.8	0.1	-	
	2.0	2.6	3.2	2.4	1.9	3.0	2.4	-	
信頼感指数*	12.3	7.4	9.2	4.9	5.4	6.3	6.8	6.1	
製造業	7.4	4.8	6.6	3.5	5.2	2.6	3.1	3.0	
消費者									
小売売上数量*	0.2	0.0	0.4	▲ 0.3	1.1	1.6	0.4	-	
	3.3	2.5	3.7	2.3	4.5	6.4	4.3	-	
失業者数 (失業保険ヘース)*	(千人) 1,041.1	1,003.7	970.5	952.1	927.0	897.4	867.7	-	
	(前月比、%) ▲ 3.7	▲ 3.6	▲ 3.3	▲ 1.9	▲ 2.6	▲ 3.2	▲ 3.3	-	
失業率*	(失業保険基準、%) 3.1	3.0	2.9	2.8	2.8	2.7	2.6	-	
	(ILO基準、%) 6.3	6.2	6.0	6.0	6.0	5.8	-	-	
平均賃金収入*	(前年比、%) 0.6	0.7	0.9	1.5	2.0	1.8	-	-	
	(3ヵ月平均 前年同期比、%) ▲ 0.1	0.6	0.7	1.0	1.4	-	-	-	
生産者価格	工業品産出価格 ▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.2	▲ 0.4	▲ 0.2	▲ 0.3	-	
	0.3	▲ 0.1	▲ 0.3	▲ 0.5	▲ 0.6	▲ 0.6	▲ 0.8	-	
	原燃料投入価格 ▲ 1.0	▲ 1.7	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 1.2	▲ 0.7	▲ 2.4	-	
	▲ 4.6	▲ 7.5	▲ 7.5	▲ 7.4	▲ 8.1	▲ 8.2	▲ 10.7	-	
物価	消費者物価(CPI)	0.2	▲ 0.3	0.4	0.0	0.1	▲ 0.3	0.0	
	1.9	1.6	1.5	1.2	1.3	1.0	0.5	-	
	総合指数(RPI)	0.2	▲ 0.1	0.4	0.2	0.0	▲ 0.2	0.2	
	2.6	2.5	2.4	2.3	2.3	2.0	1.6	-	
	住宅ローン金利を除く(RPIX)	0.2	▲ 0.1	0.4	0.2	0.0	▲ 0.2	0.2	
	2.7	2.6	2.5	2.3	2.4	2.0	1.7	-	
住宅価格	▲ 0.4	1.2	0.0	0.4	▲ 0.4	0.5	1.1	2.0	
	(HBOS, Halifax index) 8.8	10.2	9.7	9.6	8.8	8.1	7.8	8.5	
財輸出金額	世界計 (百万ポンド) 23,888	24,200	23,280	24,345	24,561	24,599	24,631	-	
	(前年比、%) ▲ 15.8	▲ 6.4	▲ 8.6	▲ 3.6	▲ 0.8	▲ 0.2	▲ 2.8	-	
	対EU28カ国 (百万ポンド) 12,374	12,309	12,071	12,158	12,305	12,225	12,312	-	
	(前年比、%) ▲ 5.3	▲ 12.7	▲ 9.6	▲ 5.4	1.9	0.6	▲ 4.2	-	
財輸入金額	世界計 (百万ポンド) 34,049	35,267	33,377	34,782	34,548	33,882	34,785	-	
	(前年比、%) ▲ 3.9	▲ 1.9	▲ 6.2	▲ 2.6	▲ 1.3	▲ 2.9	3.1	-	
	対EU28カ国 (百万ポンド) 18,799	18,888	18,447	18,651	18,764	18,730	18,670	-	
	(前年比、%) 0.5	0.2	▲ 1.6	▲ 3.7	▲ 2.2	▲ 2.9	▲ 0.2	-	
財貿易収支	世界計 (百万ポンド) ▲ 10,161	▲ 11,067	▲ 10,097	▲ 10,437	▲ 9,987	▲ 9,283	▲ 10,154	-	
	対EU28カ国 (百万ポンド) ▲ 6,425	▲ 6,579	▲ 6,376	▲ 6,493	▲ 6,459	▲ 6,505	▲ 6,358	-	
経常収支*	(百万ポンド)	データは四半期のみ							
通貨供給量*	M4: (前年比、%) ▲ 0.7	▲ 1.0	▲ 1.4	▲ 2.5	▲ 2.6	▲ 2.7	▲ 1.1	-	
公共部門所要借入額(PSNCR)	(百万ポンド) 14,980.0	▲ 6,742.0	2,327	17,435	▲ 2,719	7,096	21,408	-	
外貨準備(金を除く)	(10億米ドル) 99.4	98.8	97.9	94.4	95.7	97.9	95.7	-	
政策金利(レポ金利)	(%) 0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	
ユーロ・ポンド金利(3ヵ月物)	(%) 0.54	0.56	0.56	0.56	0.56	0.56	0.56	0.56	
国債利回り(10年物)	(%) 2.82	2.75	2.54	2.49	2.22	2.13	1.87	1.55	
米ドル/ポンド為替相場	1.691	1.707	1.670	1.630	1.607	1.578	1.563	1.516	
ポンド/ユーロ為替相場	0.804	0.793	0.797	0.791	0.789	0.791	0.788	0.767	
円/ポンド為替相場	172.53	173.69	171.93	174.89	173.59	183.53	186.75	179.37	
ポンド実効相場**	87.71	88.76	87.77	87.52	87.37	87.04	87.58	87.79	

(注) 特記なき限り上段は前月比、下段は前年比。

\*印は季調値。失業率=失業者数/自営を含む就業者数。信頼感指数については欧州委員会発表。

\*\* 2005年=100 外貨準備、通貨供給量については月末値、金利はレポ金利が月末値、その他は期中平均値。

(資料) 英国政府統計局 他

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。